

ベトナム子供基金通信

No. 47

2009. 4. 17



今年の「春の木運動」で新しい制服をもらい喜ぶ子どもたち

皆さんは、ホーチミン市ドンコイ通り東南端近くの渡し場からフェリーに乗って、サイゴン川の向こうへ渡ったことがおありでしょうか。私は、もう10年以上前に、ふとしたことで知り合ったMさんのバイクに同乗して、川向こうへ行ったことがあります。高層ビルが林立するホーチミン市1区の対岸は2区になります。川一つ隔てただけで、何という環境の違いなのだろうかと思ったものでした。雨上がりのせいもありましたが、どろんこ道を奥へ奥へと走り、さらに小さな船に無理矢理バイク

ともども乗り込んで川を渡り、狭い水路を張り巡らした農村地帯へ行きました。ここは2区の外です。

途中で雨が降り始め、昼時でもあったので通りがかりの小さな店に入り、即席めんを出していただきました。なかなか雨が上がらないので、しばらくそのまま雨宿りを続け、女主人Lさんと長々と話をしました。Lさんは、サイゴンの外資系工場に勤めている息子さん、めい御さんとその息子さんの4人で暮らしていました。Lさんは、かつて米国大使館で働いていたので、1975年のサイゴン陥落後、

土地を取り上げられ、サイゴンの外に追放されたのだそうです。見せていただいた家の中は、いくつも部屋がありますが、すべて赤土の土間。しかし、整理が行き届いていて清潔でした。

2005年に再び対岸へ渡りましたが、Lさんの店の場所も分からず、再訪することはできませんでした。あの一家はどうしているのだろうか、今も時々思い出します。

なかほらかずお
(中原和夫)

(本文と写真は関係ありません)

ベトナムの結婚式

古くからの会員であり、ベトナム渡航歴 20 数回の浜松在住、^{かみやなおよ}神谷尚代さんにベトナムでの心に残る思い出を紹介していただきました。

神谷さんは長い間、小学校の教員として活躍され、現在もベトナム留学生のお世話をしている日本の母です。



ベトナムの町を歩くと、このようなかわいいアーチを見かけます。これは結婚式が行われることを示すものです。

子供基金とのご縁ができて10年。2年前には知人の結婚式に参列させていただく機会を得ました。ベトナムの結婚式の様子を紹介します。ただし、私が知るのは参加させていただいた2例だけです。みんなそうなのかということはありません。私の体験した結婚式は、このように進められていきました。

もうずいぶん前、ベトナムの話をしていたら、「あのアオザイのスリットが色っぽいね」と言った友人がいます。確かに暑い国です。

から若い女の子はキャミソールにへそ出しルック、まるで半裸です。それでは、その服装のように恋愛もセックスも自由奔放かということまったく逆でした。結婚相手は親や親せき縁者によってとことん調べられ、めがねにかなったものにデートの許可が下ります。めがねにかなわないものはかなうように努力し自己改造をします。

婚約式は、今は省略されると

ころもあるようですが、花婿が花嫁の両親、家族に結婚の許可をいただく儀式です。

結婚式当日、花婿の親は花嫁へのプレゼントを用意し、みんなで花嫁を迎えに行きます。





ここでのプレゼンターは花婿の独身の男友達、受け取るのは花嫁の独身の女友達です。新しい恋が生まれるかもしれない、楽しい時間です。

花嫁の家で、ご先祖様にお別れのあいさつをします。

その後みんなで花婿さんの家に向かいます。ご先祖様に結婚を報告し家族になるのです。

これで結婚式は終了。あとはレ

は招待券1枚に家族やその親せきまで参加することがあるようで、人数の把握ができません。ですから少々的人数の増減に対応できる鍋料理が主になります。気温30度を超えるところでの鍋料理もなかなかのものです。

今日本では結婚式もほかの儀式も専門の会場で

ストランやホテルで両家や親せき友達が集まり披露宴が始まります。日本では招待券1枚に1人とかご夫婦とか参加者が決まっていますが、こちらで

行われるようになりました。

今回は家族のつながりを一番に考えるこの式を心から楽しむことができました。

2月には映画『おくりびと』がアカデミー賞を取りました。日本では消えゆきつつある「家族」のきずながまだまだ健在なのは、とても頼もしい気がします。

いつか、縁を得た里子ちゃんの結婚式に出られたらいいなと思いました。



第18回 「テトに経済的に恵まれない子どもたちに 1着の制服を贈る活動」

「春の木運動」にご支援・ご協力ありがとうございました！

今年度は736,000円のご寄付をベトナム青葉奨学会に送ることができました。感謝申し上げます。ベトナム青葉奨学会の事務局 スアンくんより、活動の写真が届きましたので、ご紹介させていただきます。

皆さまの温かい気持ちが一杯詰まった新しい制服を、経済的に恵まれない子どもたちに、ベトナム青葉奨学会の事務局員とドンズー日本語学校の生徒が届けに行きました。



親のいない子どもたち(男子)を支援しているお寺へ(2009/01/04)



Cam Binh 県 Thanh Hoa 省の貧しい子どもたちへ冬のコートを贈る



目の不自由な子どもたちを支援しているお寺へ(2009/01/11)



Lao Cai の特に経済的に厳しい子どもたちへ(2009/02/19)



トナムからの 手紙

里親さま

今日、里親さまからのご支援を頂けるという知らせを受け取り、うれしくてたまらなくて涙を流しました。

里親さま、私は小さいころから障害があって、勉強がとても大変です。遠いところから慈善博愛の心を持つ里親さまに大変感謝を申

し上げます。感謝の言葉と感動する言葉を言い切れません。里親さま、ありがとうございます。

里親さまとご家族の皆さまは元気です。皆さまが幸福で仕事が順調なことをお祈りします。

里親さま、私の家族は生活がとても苦しいです。私は手と足に障害があります。家族は農業を営んでおり、経済的に余裕はありません。学校は5 km ぐらい離れているので毎日学校に通うのがとても

大変です。いつも祖父や両親、友達に学校までの送り迎えをしてもらっています。私は勉強を頑張ることで皆さんに感謝の気持ちを伝えたいと思います。

里親さま、手紙はまだ長くないですが、夜遅くなりました。里親さまとご家族の皆さまが幸福で健康に暮らすことをお祈りします。

それではさようなら。

里子

レー・クワン・ミン

里親さま

里親さまにご報告の手紙を差し上げることができてうれしいです。

里親さま、私の家族は経済的に余裕がありません。両親は農業を営んでいるので、仕事はとても大変です。さらに、私は生まれてから足に障害を受けて歩けないので、両親は私の日常の生活を助けなければいけないのです。だから、家族はもっと生活が困難になりました。私は自分の病について悩んでいます。

里親さま、現在ベトナムでは新学年が始まりました。ほかの友達はうれしく新学年を迎える一方で、私は寂しくて悩んでいます。なぜかというと、また通学が大変だからです。毎日両親は私の送迎で大変です。ほかの友達が自分で学校に行けることがうらやましくてたまらないです。自分は両親の負担

となっていると思います。両親を待っている間に時々友達と一緒に歩いて、自分の障害のある足を見て寂しくなります。

里親さま、人生にはよい仲間が一番大切だと思います。私は何でも話せる仲良しの友達を作りたいのですが、なかなか難しいです。私は歩けないので友達は離れつつあると思います。学校の休み時間に私はいつも一人で、話しかける友達がなく、寂しくてたまらないです。今、家族以外で私の友達は里親さまであると思います。里親さまがいることで、私はこの世の中に幸せなことがまだたくさんあるということが分かります。里親さまは遠いところから私のことを助けてくださるので、本当に感動しています。命をもっと大切にしようと思います。里親さま、私のことを置き去りにしないようお願い

いたします。

この間、新学年を迎えるにあたり、両親にいろいろな準備してもらいました。すべて奨学金でまかさないました。本当に助かりました。

里親さまのご支援とご関心を頂き、私は幸せな子だと思います。将来私は偉い人になって、私のような貧しい学生たちを支援したいと思います。その道はまだ遠いですが、里親さまがいれば私は自信を持てます。

里親さまとご家族の皆さまが健康で幸福に暮らすことをお祈りします。いつもご支援いただいて本当にありがとうございます。里親さまからのお手紙をお待ちしています。

それではさようなら。

里子

ヴォー・ティ・キエム

定期会員総会開催について(通知)

会員各位

ベトナム子供基金代表 近藤 昇

拝啓 ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素はベトナム子供基金の活動に温かいご支援を賜りましてお礼申し上げます。さて、下記の通り2009年定期会員総会を開催いたします。ご多忙中恐縮ですがご出席いただきたく、ご通知申し上げます。なお、会員総会は会員の3分の1以上の出席をもって成立します。当日総会にご出席にならない方で委任状提出のない方は、ご意見を議長に一任したものとさせていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。同封の「出欠はがき」に必要事項をご記入の上、お手数ですが、切手を張って、5月12日(火) 必着でご返信ください(総会の後、会員同士の親睦を深めるために懇親会を予定しております。ご参加ください)。

敬具

記

日時 2009年5月16日(土曜日) 午後2時から4時

場所 アジア文化会館・教室

- 議題
- 1号議案 2008年活動報告
 - 2号議案 2008年決算報告および会計監査報告
 - 3号議案 2009年活動計画案
 - 4号議案 2009年予算案
 - 5号議案 NPO法人への移行について

・現在の「ベトナム子供基金」は法人格を持たない、任意の団体ですが、活動の基盤を固め、幅広い、永続性のある団体として事業に取り組めるよう、特定非営利活動法人(NPO法人)に移行したいと思います。NPO法人設立に必要な事務手続きは、特定非営利活動促進法(NPO法人法)の定めるところにより、2009年10月1日をめどに行います。

*総会終了後、ベトナム・ドンズー日本語学校のクアン・ティン・ギー副校長による講演会を予定しております。

基調報告

ベトナム子供基金は今年6月3日で14周年を迎えます。会員の皆さまのご協力を深く感謝申し上げますとともに、引き続きご支援いただけますよう、子どもたちともどもお願い申し上げます。

2008年はベトナム青葉奨学会に総額9,091,743円の支援ができました。主な内訳は青葉奨学生への奨学金401名分6,718,579円、黄梅基金 1,200,000円です。黄梅基金の預金利息から農村・漁村・山岳地域の恵まれない子どもたちに奨学金を支援いたしました。

その他の支援として1,173,164円送ることができました。

帝国劇場のご好意により『ミス・サイゴン』上演期間中に募金箱を設置していただき、募金総額は474,112円になりました。

「春の木運動」にも多くの方からご支援いただき、新しい制服などをたくさん子どもたちに届けることができました。

「ベトナム子供通信」は 42, 43, 44, 45号を発行いたしました。これからも子供基金の支援の様子が分かる内容にしていきたいと思っております。

2008年10月10日～18日までベトナムスタディーツアーを行い9名の会員の方が参加されました。今年もスタディーツアーを予定しております。

運営委員会は第3土曜日に運営委員と会員の出席で開催されました。

里子履歴票および手紙の翻訳や通信の発送などの事務作業はすべてボランティアの皆さまのご協力で行われております。感謝申し上げます。

2008年に新入会されたのは、里親会員21名(29口)、賛助会員15名、計36名です。これからも長いお付き合いをお願い申し上げます。

2008年決算報告書(2008年1月1日～12月31日)

項目	A 2008年予算額	B 2008年決算額	B-A 差額	2009年予算(案)
*収入				
当期里親基金(一般)	5,650,000	5,535,000	▲115,000	5,650,000
当期里親基金(学生)	0	10,000	10,000	0
当期一般基金	330,000	311,000	▲19,000	330,000
当期賛助金	220,000	714,670	494,670	220,000
黄梅基金	500,000	1,100,000	600,000	500,000
利息 その他収入	0	1,182,947	1,182,947	500,000
当期総収入	6,700,000	8,853,617	2,153,617	7,200,000
前期繰越額	2,446,776	2,446,776	0	1,231,795
収入合計額	9,146,776	11,300,393	2,153,617	8,431,795
*支出			-	
奨学金	4,400,000	6,718,579	2,318,579	4,400,000
黄梅基金	1,300,000	1,200,000	▲100,000	1,300,000
その他支援	600,000	1,173,164	573,164	600,000
支援金額合計	6,300,000	9,091,743	2,791,743	6,300,000
経費			-	
発送費	200,000	134,330	▲65,670	200,000
事務所費・会議費	150,000	95,384	▲54,616	150,000
印刷費・コピー費	250,000	231,417	▲18,583	250,000
通信費	50,000	87,311	37,311	50,000
年会費・参加費	0	0	0	0
備品・消耗品購入費	40,000	53,698	13,698	40,000
スタッフ活動費				
ホーチミン事務局	0	0	0	0
東京事務局	360,000	129,310	▲230,690	360,000
損害保険 ビザ取得	0	0	0	0
交通費(ホーチミン)	0	0	0	0
交通費(東京)	350,000	194,780	▲155,220	350,000
雑費・振込み手数料	60,000	50,625	▲9,375	60,000
当期経費支出額	1,460,000	976,855	▲483,145	1,460,000
当期収支差額	1,386,776	1,231,795	▲154,981	671,795
*当期繰越金差額	1,386,776	1,231,795	▲154,981	

流動資産

普通預金	みずほ銀行駒込支店(一般口)	164,462	緊急支援(円)	
	みずほ銀行駒込支店(黄梅口)	120,399	06年からの繰越金	66,472
	みずほ銀行駒込支店(nifty)	11,839	07年収入	0
郵便振替口座文京グリーンコート(一般口)		666,000	07年支出	0
郵便振替口座文京グリーンコート(黄梅口)		60,000	08年収入	0
郵便貯金文京グリーンコート(経費支出用)		136,663	08年支出	0
現金		72,432	09年への繰越金	66,472
合計		1,231,795		